



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月14日

上場会社名 株式会社 MIEコーポレーション
コード番号 3442 URL <http://www.mie-corp.jp>
代表者 (役職名) 取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長
四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名
TEL 0594-31-6668

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	3,027	△14.0	△106	—	△156	—	△136	—
25年3月期第3四半期	3,521	△5.4	10	△84.0	△38	—	△47	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 △141百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △46百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△11.32	—
25年3月期第3四半期	△3.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	5,562	759	13.2
25年3月期	5,898	884	14.5

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 732百万円 25年3月期 856百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,200	△11.8	△90	—	△150	—	△130	—	△10.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
 - ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	12,090,000 株	25年3月期	12,090,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	34,043 株	25年3月期	32,363 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	12,057,021 株	25年3月期3Q	12,058,634 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。また、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府、日銀の強力な金融・財政政策を背景に円安・株高が進行し、大企業を中心に企業収益が改善に向かい、設備投資や個人消費が回復傾向にあるなど景気回復に向けた明るい兆しが見え始めています。加えて、2020年の東京オリンピック開催に向けたインフラ整備による需要拡大に期待感が高まっています。しかしながら、円安の進行による原材料価格の上昇や新興国の成長鈍化、消費税率引き上げによる個人消費への影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境につきましても、製紙・造船・インフラ整備関連の設備投資案件の受注が今後期待されるものの、民間設備投資は依然として回復しておらず、需要が弱く企業間競争の厳しい状況のまま推移いたしました。そのため、一昨年末から昨年年明け以降の急激な円安の影響による仕入コスト上昇分を販売価格に転嫁できていない状況が続いております。

このような状況下で、当社グループは調達コストの低減に加え、製造原価の低減や合理化施策などに努めてまいりました。加えて、プレハブ加工管分野に注力し、高付加価値加工管の強化に鋭意取り組んでまいりました。しかし、需要が低迷しているなかで価格競争は厳しくなる傾向にあり、当社グループの業績は低調な結果となりました。

このため、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は3,027百万円（前年同四半期比14.0%減）となりました。売上総利益につきましては、前年同四半期に比べて売上高が減少したことと、売上総利益率が前年同四半期に比べて1.5ポイント減少し、15.1%となったことによりまして、前年同四半期比126百万円減少いたしました。売上総利益率が低下した要因としましては、民間設備投資が依然として停滞しているなかで、急激な円安による輸入製品の調達コストの上昇分を販売価格に転嫁するのが遅れておりますことと、棚卸資産の評価減を27百万円計上したことが挙げられます。この結果、営業損失は106百万円（前年同四半期は営業利益10百万円）、経常損失は156百万円（前年同四半期は経常損失38百万円）となりました。四半期純損益につきましては、特別利益で土地売却益8百万円と法人税等調整額△8百万円を計上したことにより、四半期純損失136百万円（前年同四半期は四半期純損失47百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ336百万円減少し、5,562百万円となりました。これは主に、たな卸資産が177百万円増加し、現金及び預金が81百万円、受取手形及び売掛金が417百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ211百万円減少し、4,802百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が63百万円、社債が59百万円、長期借入金が82百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ124百万円減少し、759百万円となりました。これは主に、当第3四半期連結累計期間において四半期純損失を136百万円計上したことにより減少したものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想数値の平成26年3月期の通期における修正の詳細は、平成26年2月12日発表の「業績予想の修正」を参照してください。

2. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月 31 日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	645,668	564,133
受取手形及び売掛金	1,319,723	902,538
たな卸資産	791,249	968,869
その他	38,963	53,791
貸倒引当金	△2,791	△2,552
流動資産合計	2,792,812	2,486,779
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	360,558	346,584
機械装置及び運搬具（純額）	59,403	93,240
土地	2,484,201	2,435,609
その他（純額）	50,071	42,824
有形固定資産合計	2,954,234	2,918,259
無形固定資産	10,767	9,706
投資その他の資産	140,349	147,266
固定資産合計	3,105,351	3,075,232
繰延資産	258	241
資産合計	5,898,422	5,562,253
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	587,380	523,551
短期借入金	2,607,130	2,680,100
1年内返済予定の長期借入金	246,063	185,253
未払法人税等	6,427	1,993
賞与引当金	1,000	6,427
その他	162,592	163,938
流動負債合計	3,610,593	3,561,264
固定負債		
社債	280,000	221,000
長期借入金	288,597	205,734
再評価に係る繰延税金負債	667,293	658,351
退職給付引当金	76,389	71,303
その他	90,645	84,672
固定負債合計	1,402,924	1,241,061
負債合計	5,013,518	4,802,325

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31 日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成25年12月31 日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	226,400	226,400
利益剰余金	△838,501	△958,273
自己株式	△3,675	△3,762
株主資本合計	△115,777	△235,635
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,943	6,552
土地再評価差額金	960,344	943,598
為替換算調整勘定	9,086	18,151
その他の包括利益累計額合計	972,374	968,302
少数株主持分	28,307	27,261
純資産合計	884,904	759,928
負債純資産合計	5,898,422	5,562,253

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第 3 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)
売上高	3,521,769	3,027,029
売上原価	2,937,802	2,569,659
売上総利益	583,966	457,369
販売費及び一般管理費	572,975	564,039
営業利益又は営業損失 (△)	10,990	△106,669
営業外収益		
受取利息	109	109
受取配当金	2,569	1,232
設備賃貸料	4,870	4,505
その他	2,405	2,769
営業外収益合計	9,955	8,617
営業外費用		
支払利息	38,290	35,071
手形売却損	8,043	9,059
為替差損	3,397	6,153
その他	10,147	8,263
営業外費用合計	59,878	58,548
経常損失 (△)	△38,932	△156,601
特別利益		
土地売却益	—	8,907
投資有価証券売却益	—	2,849
リース債務解約益	1,703	—
特別利益合計	1,703	11,756
特別損失		
固定資産除却損	1,624	47
投資有価証券評価損	1,105	—
特別損失合計	2,730	47
税金等調整前四半期純損失 (△)	△39,958	△144,891
法人税、住民税及び事業税	9,930	5,498
法人税等調整額	—	△8,942
法人税等合計	9,930	△3,443
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△49,889	△141,448
少数株主損失 (△)	△2,460	△4,931
四半期純損失 (△)	△47,429	△136,517

四半期連結包括利益計算書
第 3 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△49,889	△141,448
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,646	3,609
土地再評価差額金	—	△16,746
為替換算調整勘定	280	12,949
その他の包括利益合計	2,927	△187
四半期包括利益	△46,962	△141,635
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△45,239	△140,589
少数株主に係る四半期包括利益	△1,722	△1,046

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。